



学 会 通 信

第 75 号

2015 年 12 月 8 日発行

## 目次

2015 年度 第 22 回日本教育メディア学会年次大会お礼 .....	2
企画委員会ワークショップのお知らせ .....	3
第 2 回研究会開催のご案内 .....	4
第 7 期第 17 回理事会（定例）議事録 .....	5
第 8 期第 1 回理事会（定例）議事録 .....	6
定例総会議事録 .....	8
学会費納入のお願い、入会者・退会者 .....	13

## 2015年度 第22回日本教育メディア学会年次大会お礼

### 第22回日本教育メディア学会年次大会御礼

大会実行委員長 柴山 英樹（日本大学）

第22回日本教育メディア学会年次大会は、2015年10月17日（土）・18日（日）に、日本大学文理学部で開催され、約200名の方々がご参加くださり、成功裏に終了することができました。

本大会では、課題研究発表17件、一般研究発表58件の計75件の研究発表がありました。課題研究発表では、「タブレット端末環境と実践・評価・運用」「OER / MOOCs のデザイン、開発、実践、評価」「情報活用能力の育成と評価」「メディアとしての教材」の四つのテーマを設定しました。

タブレット端末環境やMOOCsなどを活用した最新の教育実践に関する研究、情報活用能力の評価に関する理論的・実践的研究、教育メディアの観点から教材分析を試みる研究など、教育メディア研究に関する最新のテーマについて、研究発表と議論がなされました。また、一般研究発表では、発表20分・質疑10分という時間を設けましたが、研究報告に基づく活発な議論がなされたことと思います。



一般研究発表の様子

1日目には、「基調講演」として国立情報学研究所の新井紀子先生をお招きして、「これからの教育とAI・人工知能」と題するご講演をさせていただきました。「ロボットは東大に入れるか？」という刺激的な問いかけからはじまり、ロボットにできることとできないこと、将来的に無くなるかも知れない仕事、デジタル教科書の問題などを具体的な事例を挙げながらわかりやすくご説明くださいました。また、人間にしかできない意味や価値を考える力をどう育てていくかなど、いくつかの教育の課題も投げかけてくださいました。今後、教育メディア研究がこれらの課題にどう応答していくのか、参加者相互で問題意識を共有することができたのではないかと思います。同日夜の懇親会では、多くの方がご参加くださり、参加者同士の交流がなされました。また、基調講演の登壇者の新井紀子先生もご参加くださり、基調講演に引き続き、懇親会においても活発な議論が展開されていました。



基調講演の様子



基調講演での質疑の様子

2日目は1日目と会場が異なり、「課題研究発表」「一般研究発表」においては、会場が手狭であったため、立ち見になるなど、大変ご不便をお掛けいたしました。最後のプログラムの「教育とメディアの理論研究展望」と題した「シンポジウム」にも、多くの参加者が残り、熱心に議論に参加していました。登壇者からは、「メディア論を援用した教育メディア研究の視点」「子どもに培いたい力という視点から理論研究の考察」「教育メディアの活用と学級文化の形成」という研究報告がありました。シンポジウムでは教育とメディアの関連性について、これまでのメディア論の成果に踏まえつつ、今後の教育メディアの理論研究に関する新たな視座が示されたことと思います。

本大会では、発表予稿集を冊子にせず、PDFファイルとして会員の皆様に配布いたしました。印刷製本にかかる費用を抑えることができたため、参加費を従来よりも低く設定することができました。なお、新たな試みであったため、何かとご不便をお掛けいたしましたこと、ご容赦いただきたく存じます。



シンポジウムの様子

また、多くの現職教員の方に、本大会での議論に参加していただきたく、非会員の現職教員（幼・保・小・中・高）の方は、大会参加費を無料といたしました。会員の皆様がお声掛けくださり、多くの現職教員の方がご参加くださいました。

最後に、大会運営における受付対応等で、皆さまには大変ご迷惑をお掛けいたしましたこと、大会実行委員長として心よりお詫び申し上げますとともに、皆さまの温かいご支援とご協力により、滞りなく終えられたことを改めて感謝申し上げます。今後の学会の益々の発展を祈念しつつ、次期年次大会開催の奈良教育大学にバトンを渡したいと思っております。

---

## 企画委員会ワークショップのお知らせ

---

企画委員会（委員長／佐藤幸江：金沢星稜大学）

本期の年間計画を、以下のように予定しております。

詳細決定次第、学会員の皆様にご案内いたします。

学会員の皆様のニーズに応じた学習会を企画したいと考えております。

ぜひ、たくさんの方のご参加をお願いいたします。

年2回の学習会

1. 国内研究会との「茨城大学におけるプレ大会：企画ワークショップ+研究会」

6～7月に実施予定

内容は、企画段階として、新井紀子先生に再登板いただき、デジタル教科書等に関して、本学会員との徹底討論。

2. 編集委員会とのコラボ企画

開催時期、内容は未定

---

## 第 2 回研究会開催のご案内

---

1. 日程 2016 年 3 月 26 日

2. 場所 関西大学 東京センター  
<http://www.kansai-u.ac.jp/tokyo/>  
JR 東京駅日本橋口隣接

3. 開催テーマ 「メディア教育のための学習環境・教員支援」

教育を取り巻くメディア環境が大きく変化する中、メディアを活用した教育やメディアを扱うための能力の育成などが求められます。そこで今回は、そのような教育実践を支えるための学習環境・教員支援をテーマとした発表を募集します。また、同テーマに関して討議するパネルやワークショップ等を企画しています。

その他、本学会がテーマとする内容に関する研究についての発表も募集します。

4. 発表申込み 締切 1 月 31 日（日）タイトルおよび著者名をお願いします。

5. 原稿提出 締切 2 月 29 日（月）学会 Web サイトにある書式に従ってご執筆をお願いします。

6. 参加・発表申込み方法：本学会 Web サイトの研究会ページにある申込みフォームをご使用ください。発表をしない参加のみの場合も同フォームからお申し込みいただけます。

開催担当者 泰山裕（鳴門教育大学）

---

## 第 7 期 第 17 回理事会（定例）議事録

---

1. 日時 2015 年 10 月 16 日（金）16:00–17:00
2. 場所 日本大学文理学部・本館 2 階・第 1 会議室
3. 出席者 会長、理事 15 名、委任状（会長に一任）7 名、監事 1 名（オブザーバー）

### <協議事項>

#### ◎総務関係

- （1）入会者・退会者について（審議）

事務局長から前回理事会以降の入会者・退会者について説明があり、審議の結果承認された。

- （2）総会資料について（報告）

事務局長から総会資料について説明がなされた。

- （3）第 8 期会長・理事選挙結果について（審議）

選挙管理委員長から第 8 期会長・理事選挙に関する経緯と結果報告がなされた上で、会長から総会に提出する第 8 期会長・理事・監事の原案が示され、審議の結果承認された。

#### ◎編集委員会

##### 【国内】

- （1）論文誌の編集状況について（報告）

編集委員会（国内ジャーナル担当）委員長から『教育メディア研究』22 巻 1 号、22 巻 2 号の編集状況について報告がなされた。

##### 【国際】

- （1）ICoME Journal の編集状況について（報告）

編集委員会（国際ジャーナル担当）委員長から ICoME Journal の編集状況について報告がなされた。

#### ◎研究委員会

##### 【国内】

- （1）本年度開催された研究会の報告と次年度計画について（報告）

研究委員会委員長（国内）からすでに開催された今年度第 1 回研究会の報告と第 2 回研究会の計画について報告がなされた。

##### 【国際】

- （1）本年度開催された研究会の報告と次年度計画について（報告）

研究委員会委員長（国際）から本年度開催された ICoME2015（中国・長春）の報告と ICoME2016（京都外

国語大学) の計画について報告がなされた。

◎年次大会委員会

(1) 本年度開催に関する報告と次年度計画について (報告)

年次大会委員会委員長から本年度の年次大会準備状況に関する報告がなされ、次年度は2016年11月26日・27日に奈良教育大学で年次大会を開催する計画について報告がなされた。

◎広報委員会

(1) 発行した学会通信に関する報告と次年度計画について (報告)

広報委員会委員から前回理事会以降発行した学会通信と次年度計画について報告がなされた。

◎企画委員会

(1) 本年度企画に関する報告と次年度計画について (報告)

企画委員会から本年度すでに開催された企画委員企画に関する報告と今後の計画について報告がなされた。

◎井内賞選考委員会

(1) 井内賞の選考経過と受賞者について (報告)

井内賞選考委員会委員から井内賞の選考経過と受賞者について報告がなされた。

以上

日本教育メディア学会 事務局長 (第7期)

中橋 雄 (武蔵大学)

---

## 第8期 第1回理事会 (定例) 議事録

---

1. 日時 2015年10月16日 (金) 17:00-18:00
2. 場所 日本大学文理学部・本館2階・第1会議室
3. 出席者 会長、理事17名、委任状7名、監事1名 (オブザーバー)

<協議事項>

◎総務関係

(1) 理事会役員について (審議)

会長から第8期理事会役員の前案が示され、審議の結果承認された。

(2) 各委員会委員について (報告)

会長から第8期各委員会担当の前案が示され、審議の結果承認された。

◎編集委員会

【国内】

(1) 今後の計画について (報告)

編集委員会 (国内ジャーナル担当) 委員長から今後の編集計画について報告された。

【国際】

(1) 今後の計画について (報告)

編集委員会 (国際ジャーナル担当) 委員長から今後の編集計画について報告された。

◎研究委員会

【国内】

(1) 今後の計画について (報告)

研究委員会委員 (国内) から、すでに開催された今年度第1回研究会の報告と第2回研究会の計画について報告がなされた。

【国際】

(1) 今後の計画について (報告)

研究委員会委員長 (国際) から本年度開催された ICoME2015 (中国・長春) の報告と ICoME2016 (京都外国語大学) の計画について報告がなされた。

◎年次大会委員会

(1) 今後の計画について (報告)

次年度は2016年11月26日・27日に奈良教育大学で年次大会を開催する計画について報告がなされた。

◎広報委員会

(1) 今後の計画について (報告)

広報委員会委員から前回理事会以降発行した学会通信と次年度計画について報告がなされた。

◎企画委員会

(1) 今後の計画について (報告)

企画委員会から本年度すでに開催された企画委員企画に関する報告と今後の計画について報告がなされた。

◎井内賞選考委員会

(1) 井内賞の選考経過と受賞者について (報告)

井内賞選考委員会委員から井内賞の選考経過と受賞者について報告がなされた。

以上

日本教育メディア学会 事務局長 (第7期)

中橋 雄 (武蔵大学)

---

## 定例総会 議事録

---

1. 日時：2015 年10月17日（土）15:20－16:20

2. 場所：日本大学 文理学部 3505教室

3. 内容

議事に先立ち、事務局長から、有効な委任状が25通事務局に届き、出席者が45名のため、学会会則第44条に従って2015年度定例総会が成立していることが報告された。

### （1）議案

第1号議案 2014年度事業報告及び収支決算承認の件

事務局長から資料に基づいて、2014年度事業経過及び結果(機関誌発行、年次大会の開催、学术交流等：研究会、ICoME2014、ワークショップの開催等)についてそれぞれ説明があり、また、監事から通帳、会計書類等適正に処理、保管されていることが報告され、審議の結果、2014年度収支決算(案)が異議無く承認された。

第2号議案 2015年度事業計画及び収支予算承認の件

事務局長から資料に基づいて、2015年度事業計画(機関誌発行、年次大会の開催、学术交流等：研究会、ICoME2015、ワークショップの開催等)についてそれぞれ説明があり、審議の結果、2015年度収支予算(案)が異議無く承認された。

第3号議案 第8期会長・理事・監事承認の件

会長から第8期会長・理事・監事の氏名が提示され、審議の結果、異議無く承認された。

### （2）報告事項

①表彰「日本視聴覚教育協会・井内賞」審査経過と結果報告

井内賞選考委員会委員長から「日本視聴覚教育協会・井内賞」審議経過と結果が報告され、表彰が行われた。

受賞者名：山田雅之・佐藤慎一・影戸誠

論文名：プロジェクト型学習におけるSNS 可視化システムを利用した学習支援の事例研究

掲載論文誌：教育メディア研究 第21巻第1号

②『教育メディア研究』特集および投稿募集の件

編集委員会（国内ジャーナル）委員長から『教育メディア研究』の編集状況の報告と論文募集の案内があった。

③2016年度年次大会の件

年次大会委員会委員長から次年度の年次大会を2016年11月26日・27日に奈良教育大学で開催する計画について報告がなされた。

④ICoME2016の件

ICoME2016は、京都にて、2016年8月中旬に開催されることが報告された。

⑤その他 会長・理事選挙のあり方について

小笠原監事より、次回の会長・理事選挙においては、理事会推薦で会長候補者を選出するかどうかも含め、選挙のあり方を検討してもらいたいとの提案があった。

第1号議案

2014年度 収支決算 (自2014. 4. 1～至2015. 3. 31)

1. 収入の部

収入項目	当初予算	決算額	差額	備考
繰越金	3,814,366	3,814,366	0	2013年度から繰り入れ
正会員会費	1,659,000	1,750,000	91,000	250名分
学生会員会費	104,000	68,000	▲ 36,000	17名分
団体会員会費	300,000	250,000	▲ 50,000	5団体分
購読会員会費	70,000	63,000	▲ 7,000	9会員分
過年度正会員会費	308,000	427,000	119,000	のべ61名分
過年度学生会員会費	24,000	16,000	▲ 8,000	のべ4名分
過年度団体会員会費	50,000	0	▲ 50,000	
過年度購読会員会費	28,000	21,000	▲ 7,000	3会員分
入会金	30,000	52,000	22,000	26名分
雑収入	100,000	315,798	215,798	別刷り印刷 174,000円, ICoME2014参加費 141,000円, 利子 798円
計	6,487,366	6,777,164	289,798	

## 2. 支出の部

支 出 項 目	当初予算	決算額	差額	備 考
通信運搬	300,000	277,506	▲ 22,494	学会誌・別刷送料
消耗品	100,000	78,189	▲ 21,811	消耗品費
設備・什器	0	0	0	
印刷製本	1,200,000	1,472,614	272,614	学会誌・別刷 20(2), 21(1), 21(2) 印刷製本費
会議費	100,000	25,445	▲ 74,555	弁当・お茶代 (25,445 円)
国際会議開催補助費	350,000	350,000	0	ICoME2016 開催補助費 (2014 年度分積立金)
借損料	50,000	0	▲ 50,000	会議室を無料で借りることができたため
旅費	200,000	166,990	▲ 33,010	
諸謝金	500,000	512,000	12,000	
年次大会委託費	400,000	313,461	▲ 86,539	協賛金、参加費による黒字
研究会委託費	200,000	107,111	▲ 92,889	協賛金、参加費による黒字
企画委員会委託費	200,000	45,320	▲ 154,680	協賛金、参加費による黒字
雑費	60,000	36,319	▲ 23,681	振込手数料 (4,104 円), ホスティングサーバー料金 (24,439 円), DNS 料金 (7,776 円)
予備費	2,827,366	100,000	▲ 2,727,366	名簿作成に関わる諸謝金 (100,000 円)
次年度繰越金	0	3,292,209	3,292,209	2015 年度に繰り越し
計	6,487,366	6,777,164	289,798	

第2号議案

2015年度予算（自2015.4.1～至2016.3.31）案

1. 収入の部

収入項目	前年度決算	予算額	備考
繰越金	3,814,366	3,292,209	2014年度から繰り入れ
正会員会費	1,750,000	1,645,000	7,000円×235名（納入率70%）
学生会員会費	68,000	104,000	4,000円×26名分（納入率70%）
団体会員会費	250,000	300,000	6団体
購読会員会費	63,000	70,000	10会員
過年度正会員会費	427,000	259,000	7,000円×37名分（未納者の40%）
過年度学生会員会費	16,000	32,000	4,000円×8名分（未納者の40%）
過年度団体会員会費	0	50,000	1団体
過年度購読会員会費	21,000	14,000	2会員
入会金	52,000	30,000	15名分
雑収入	315,798	300,000	別刷り印刷、雑誌販売、ICoME参加費
計	6,777,164	6,096,209	

## 2. 支出の部

支 出 項 目	前年度決算	予算額	備 考
通信運搬	277,506	350,000	学会誌・別刷郵送費(200,000円)、選挙関連郵送費(100,000円)、事務局移転費(30,000円)、その他郵送費(20,000円)
消耗品	78,189	200,000	消耗品費(100,000円)、選挙に伴う用紙、封筒、印刷用トナー(100,000円)
設備・什器	0	50,000	新事務局什器整備費
印刷製本	1,472,614	1,000,000	教育メディア研究22(1)・22(2), 封筒, 別刷
会議費	25,445	100,000	理事会・各種委員会・事務局会議費
国際会議開催補助費	350,000	350,000	ICoME2016 開催補助費(2015年度分)
借損料	0	50,000	理事会・各種委員会会議場借料
旅費	166,990	200,000	監査に係る旅費, 事務員旅費
諸謝金	512,000	500,000	事務局補助謝金
年次大会委託費	313,461	400,000	年次大会開催委託費
研究会委託費	107,111	200,000	研究会委託費 2回分
企画委員会委託費	45,320	200,000	企画委員会委託費
雑費	36,319	60,000	振込手数料, ホスティングサーバー料金(24,439円), DNS料金(7,776円)
予備費	100,000	2,436,209	
次年度繰越金	3,292,209	0	
計	6,777,164	6,096,209	

以上

日本教育メディア学会 事務局長(第7期)  
中橋 雄(武蔵大学)

## ◆ 学会費納入のお願い ◆

<納入のお願い>

2015年度(2015年4月1日から2016年3月31日)の年会費(正会員7,000円、学生会員4,000円)が未納の方は、下記口座にお振り込みいただくようお願いいたします。

<送金先>

銀行名：ゆうちょ銀行 種目：普通 店番：418 店名：四一八店(ヨソイチハチ店) 口座番号：0865850 名義：日本教育メディア学会(ニホンキョウイクメディアガクカイ)
------------------------------------------------------------------------------------------------------

- ※ 振込手数料は、ご負担ください。ゆうちょ銀行口座からATMを使って納入いただく場合、手数料は無料です。
- ※ ご自身のゆうちょ銀行口座以外から振り込む場合は、振込人名義を「学会名簿に登録した会員氏名」にして下さい。それが出来ない場合は振込後、事務局にメールでご連絡ください。大学事務局を通じた大学名による振り込みは、どなたの会費か判断できないため避けていただくようお願いいたします。
- ※ 過年度年会費をまとめて振り込む場合には、学会事務局にご連絡ください。
- ※ 学生会員は、学生・大学院生(社会人学生を除く)です。会費納入に併せて学生証などの証明書類を事務局宛に提出してください(スキャナ、デジタルカメラ等で取り込んだデータのメール添付でも受け付けます)。

## ◆ 登録情報更新のお願い ◆

本学会では、「学会通信」および重要なお知らせを電子メールで会員に配信しております。また、学会論文誌「教育メディア研究」を郵送しております。これらを確実にお届けするために、学会からのメール・学会論文誌が届いていない方は、事務局までメールアドレス、お届け先住所の情報をお送りくださるよう、よろしくようお願いいたします。

### 【入会者・退会者】※敬称略

新入会員・正会員 (4名)・・・山田 雅之、鳩山 多加子、森下 耕治、松下 毅彦

新入会員・学生会員 (5名)・・・渡邊 文枝、井上 彩子、長濱 澄

退会者・正会員 (3名)・・・本間 理恵、三島 大、安部 由美子

会員総数 406名・16団体

名誉会員：3名

正会員：359名

学生会員：44名

団体会員：6団体

購読会員：10団体

(平成27年11月23日 現在)

**日本教育メディア学会 事務局**

〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町 4-88

大阪教育大学 寺嶋浩介 研究室内

E-mail : [office@jaems.jp](mailto:office@jaems.jp)

学会ホームページ URL : <http://jaems.jp/>

**広報委員会**

委員長 後藤康志 (新潟大学)

副委員長 渡辺 雄貴 (東京工業大学)

委員 岩崎千晶 (関西大学)

井ノ上憲司 (長崎県立大学)

遠海友紀 (京都外国語大学)